

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2022 ▶ 2023

Rotary



鳥取北ロータリークラブ

● 会長……千金 周一 ● 副会長……入江 容子 ● 幹事……寺本 光孝
 ● 会計……霜村 哲男 ● SAA……田中 和夫 ● 広報・プログラム委員長……水野 治郎



イマジン
ロータリー

例会場：ホテルモナーク鳥取 例会日：火曜日12:30～13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■創立：昭和36年2月23日 ■事務所：鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

国際ロータリーのテーマ

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

本日の例会	2023年4月18日(火) 四つのテスト 第2980回	次週の例会	2023年4月25日(火) 四つのテスト 第2981回
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ロータリーソング 鳥取北RCの歌 ◆合同 I M、地区研修・協議会の報告 ◆献立 米山ミール(丼) 		<ul style="list-style-type: none"> ◆ロータリーソング それでこそロータリー ◆卓話 株式会社 アクシス 相談役 坂本 直 氏 ◆献立 洋食 ◆委員会事項 入会記念日御祝

※ 例会終了後、次年度理事会「例会場」

先週の例会

2023年4月11日(火)

会長挨拶

4月の16日に次年度の地区研修・協議会が松江で開催されますが、鳥取では砂丘の一斉清掃が行われる予定になっています。今回の砂丘清掃は地域奉仕委員会の森下委員長と青少年奉仕委員会の塚田委員長のコラボレーションで現在ローターアクトの候補生8名が参加の予定になっています。

皆様もご存知だとは思いますが、ここ数年でロータリーとローターアクトの関係も大きく変わってきました。以前が親子関係だとすれば現在は仲間という表現が適切だと思われまます。つまりローターアクトに力を注ぐという事は、若い仲間をつくる為に我々が努力するという事です。これまで我々は「お金を出しているというだけで子育てに参加してこなかった駄目な父親」のようなものではなかったのかという反省をしなければいけません。そして今後は「若い仲間が出来る様な魅力的な中高年」である努力をしなくてはなりません。

スマホやパソコンといったデジタル機器の活用に関しては個人差があるにせよ若い世代の方が圧倒的に優れていることは否めません。そこで得られる情報や疑似体験も私達の想像をはるかに超えるものではないかと思えます。そんな若い世代に我々が誇れるものは何なのかを真剣に考えながら、なおかつ対等に付き合っていなければならない時が来たのだと思えます。

ローターアクトの事を考え、その活動の先にどんな喜びや楽しみがあるのかを想像し、若い彼達にとって魅力のある活動とは何かを考える塚田委員長の苦労は大変なものだと思えます。しかしそれは担当委員会だけの問題ではないと考えます。今我々がロータリークラブの活動が魅力的で楽しいものであるという事をメンバー各自が身を持って示し、仲間になりませんか？と手を差し出すことが一番重要ではないかと私は考えます。

以上本日の会長挨拶といたします。

幹事報告

1 到着文書

1) 友末地区ガバナー事務所より、ガバナー月信4月号

2 例会変更・メーキャップ情報

米子ロータリークラブ

4月14日(金) 休会 *ビジター受付なし

米子東ロータリークラブ

4月19日(水) 休会 *ビジター受付なし

米子中央ロータリークラブ

4月13日(木) 休会 *ビジター受付なし

3 その他連絡事項

・理事会報告

・昨日合同IMのパンフレット、希望者は持ち帰り。

・東部5RC合同例会講演者のパンフレット

・東京銀座RCのロータリアンが「ロータリーソング」の本を出版されクラブに贈呈

入江次期会長より報告

細則第3条により、湊さんの退会により笹野眞紀さんが次期理事に決まりました。

委員会事項

◎出席率報告

4月11日 会員47名中 出席35名 (zoom1名) 74.47%

4月14日 補正後 75.00%

*スマイル報告

(本10,000円 累計 399,800円 前回389,800円)

千金周一さん 倉吉での合同IM楽しかったです。松原さんの卓話楽しみにしています。

入江容子さん 先日のIMご参加の皆様おつかれさまでした。

田中英剛さん 先日行われました合同IMに参加された皆様、お疲れさまでした。

霜村哲男さん 更生施設「給産会」の竣工式が実施できました。会員の皆様のご協力に感謝いたします。

田中和夫さん 日曜日の合同IMご参加の皆様、お疲れさまでした。

田村博信さん 昨日片原の「児嶋珈琲店」へ行ってきました。ゴージャスな作りでアルコールもあります。

山根京子さん 合同IM参加の皆様、お疲れ様でした。「ロータリーソング」の本が先週金曜日に届き先に読ませていただきました。全国のクラブの事がよくわかりとても興味深い本です。皆様も一読ください。

当日欠席 1件

※2大御祝(本日2,000円 累計118,000円 前回116,000円)

寺本光孝さん 誕生日

卓話

「あらためて、DX、AI、データサイエンスって？
(わかりやすい事例から)」

松原雄平さん

皆さんの記憶にも新しいことと思いますが、2021年9月1日に、デジタル庁が500人体制で発足し平井卓也議員が「誰一人残さない」というメッセージとともに初代のデジタル大臣に就任しました。これは霞ヶ関の20代官僚の30%の月間超過勤務が80時間を越え87人が退職するという惨状をみて、平井長官が、DXで官僚の業務時間を1万時間削減し、窮状を打破するという意気込みを表したものでした。



しかし、残念ながら、平井長官の意気込みにもかかわらず、我が国のデジタル化は、世界に先駆けて、光ケーブルなど高速通信網の基盤整備を作ったものの、IT化やデジタル化については欧米にはほぼ20年遅れている状況でした。行政、民間を問わずIT化という名のもとに内部資料のデジタル化などの業務効率化程度は進みましたが、新事業創出やビジネスモデルの変革など本来のDXには程遠い状況でした。例えば、20年前、当時の米国の株価ランキング上位20社のうちIT企業はただの1社でしたが、現在19社がIT企業となり世界を席卷する企業群がひしめいています。

この状況をみた岸田政権は、DXとともに、リスクリングを提唱していますが、これも遅きに失しております。たまたまコロナの蔓延で、リモートワークが進みDXの恩恵に預かっていますが、今後、なんとかDXとリスクリングの出遅れをなんとか取り戻してもらいたいものです。

また、データサイエンスという言葉もよく聞くようになりました。その定義はいろいろあるようですが、経験や勘に基づいて戦略を立てた従来から、「データを起点に新しい価値を生む実学」や、「体系だった理論を持つサイエンスと、分析技術に基づいた実学という両面から戦略を考えること」への変革を指すといわれています。IT技術を利用しデータを収集し、分析・解析の結果から新たな発見を得る株価や気温などの数値データだけでなく、テキストデータ、音声、画像や動画データ等も分析対象とされています。そのデータサイエンスの肝は、学際融合であると言われておりますので、今後、学問分野も工学と農学、医学などの融合が進み、新しい学部学科も作られ流といわれています。大学だけでなく、企業においてもデータサイエンスの導入が大きく進展すると思われます。皆様も、今後、我が国のDXとリスクリングさらにはデータサイエンスの動向に注目いただければと思います。

(担当 松原雄平)



「4/9 合同IM」倉吉